健康にアイデアを
meiji

こどもの患者さん向け

メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「明治」
メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「明治」
をのむときに気をつけること

1 あなたがのむおくすりはメトホルミン塩酸塩錠MT「明治」です

- このおくすりは、血糖値を下げるおくすりです。

250mg

500mg

2 このおくすりののみかた

- お医者さんまたは薬剤師さんの指示通りにのんでください。
- のむのを忘れてしまったら、1回とばして次の時間に1回分をのみましょう。2回分を一度にのんではいけません。

3 低血糖に注意しましょう

- 血糖値が低くなりすぎると、**強い空腹感**、**力のぬけた感じ**、**冷や汗**、**手足のふるえ**、**頭痛**などの低血糖症状が起きることがあります。
  その場合はすぐに糖質を含む食品やブドウ糖をとりましょう。糖質を含む食品とブドウ糖のどちらをとるのがよいかはお医者さんまたは薬剤師さんにききましょう。
- 高くて不安定なところにいるとき、自転車に乗っているときに低血糖症状を起こすと事故につながる危険があります。

保護者の方へ

- 患者さんに上記のような症状がみられたり、「ボーッとしている、うとうとしている、ろれつが回らない」などの様子に気づいたときには、すぐに糖質を含む食品やブドウ糖をとらせてください。
- α-グルコシダーゼ阻害剤（アカルボース、ボグリボース、ミグリトール）という薬をのんでいる場合には、糖質を含む食品ではなく**ブドウ糖**をとる必要がありますので、あらかじめ医師または薬剤師に確認してください。
- 糖質を含む食品やブドウ糖をとれば通常5分以内に症状は改善しますが、よくならないときや「意識がなくなる、けいれんを起こす」などの場合にはすぐに医師にみてもらうようにしてください。

▶裏面も必ずご覧ください。

健康にアイデアを
meiji

こどもの患者さん向け

メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「明治」
メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「明治」
をのむときに気をつけること

1 あなたがのむおくすりはメトホルミン塩酸塩錠MT「明治」です

- このおくすりは、血糖値を下げるおくすりです。

250mg

500mg

2 このおくすりののみかた

- お医者さんまたは薬剤師さんの指示通りにのんでください。
- のむのを忘れてしまったら、1回とばして次の時間に1回分をのみましょう。2回分を一度にのんではいけません。

3 低血糖に注意しましょう

- 血糖値が低くなりすぎると、**強い空腹感**、**力のぬけた感じ**、**冷や汗**、**手足のふるえ**、**頭痛**などの低血糖症状が起きることがあります。
  その場合はすぐに糖質を含む食品やブドウ糖をとりましょう。糖質を含む食品とブドウ糖のどちらをとるのがよいかはお医者さんまたは薬剤師さんにききましょう。
- 高くて不安定なところにいるとき、自転車に乗っているときに低血糖症状を起こすと事故につながる危険があります。

保護者の方へ

- 患者さんに上記のような症状がみられたり、「ボーッとしている、うとうとしている、ろれつが回らない」などの様子に気づいたときには、すぐに糖質を含む食品やブドウ糖をとらせてください。
- α-グルコシダーゼ阻害剤（アカルボース、ボグリボース、ミグリトール）という薬をのんでいる場合には、糖質を含む食品ではなく**ブドウ糖**をとる必要がありますので、あらかじめ医師または薬剤師に確認してください。
- 糖質を含む食品やブドウ糖をとれば通常5分以内に症状は改善しますが、よくならないときや「意識がなくなる、けいれんを起こす」などの場合にはすぐに医師にみてもらうようにしてください。

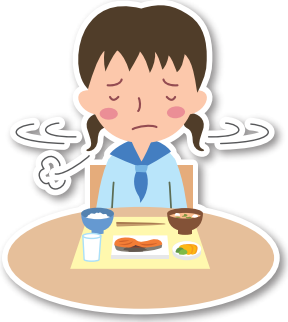
▶裏面も必ずご覧ください。

4 乳酸アシドーシスという副作用をおこさないために

- **熱があるとき、下痢**や**嘔吐**したとき、**食欲がなく食べられないとき**は、このおくすりをのむのをいったんやめてお医者さんまたは薬剤師さんに相談しましょう。
- 適度に水分を取りましょう。

熱がある

下痢や嘔吐



食欲がなく食べられない

保護者の方へ

- まれに乳酸アシドーシスという治療が必要な副作用がおこることがあります。症状は、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状、体がだるい、筋肉痛、呼吸が苦しい、などです。
これらの症状がひどいときまたは続くときは、すぐに医師にみてもらうようにしてください。
- 脱水状態のときは乳酸アシドーシスが起きやすくなりますので、脱水が起きないよう注意してください。発熱、下痢、嘔吐、食欲がなく食事がとれないときは脱水を起こすことがあります。このようなときは、このおくすりをのむのをいったんやめて、医師または薬剤師に相談してください。
- 次のときにはこのおくすりをのんでいることを医師または薬剤師に伝えてください。
  - ▶ **手術を受けるとき**
  - ▶ **ヨード造影剤と呼ばれる薬を使う検査や治療（造影CT、尿路造影、血管造影など）を受けるとき**
  - ▶ **別の薬をもらうとき**

医療機関名

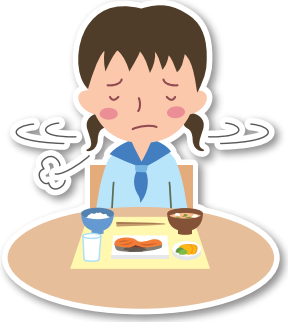
FELDSENF PHARMA
GN217804Ⓢ
GE（AI）
改訂:2024.10

4 乳酸アシドーシスという副作用をおこさないために

- **熱があるとき、下痢**や**嘔吐**したとき、**食欲がなく食べられないとき**は、このおくすりをのむのをいったんやめてお医者さんまたは薬剤師さんに相談しましょう。
- 適度に水分を取りましょう。

熱がある

下痢や嘔吐



食欲がなく食べられない

保護者の方へ

- まれに乳酸アシドーシスという治療が必要な副作用がおこることがあります。症状は、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状、体がだるい、筋肉痛、呼吸が苦しい、などです。
これらの症状がひどいときまたは続くときは、すぐに医師にみてもらうようにしてください。
- 脱水状態のときは乳酸アシドーシスが起きやすくなりますので、脱水が起きないよう注意してください。発熱、下痢、嘔吐、食欲がなく食事がとれないときは脱水を起こすことがあります。このようなときは、このおくすりをのむのをいったんやめて、医師または薬剤師に相談してください。
- 次のときにはこのおくすりをのんでいることを医師または薬剤師に伝えてください。
  - ▶ **手術を受けるとき**
  - ▶ **ヨード造影剤と呼ばれる薬を使う検査や治療（造影CT、尿路造影、血管造影など）を受けるとき**
  - ▶ **別の薬をもらうとき**

医療機関名

FELDSENF PHARMA
GN217804Ⓢ
GE（AI）
改訂:2024.10